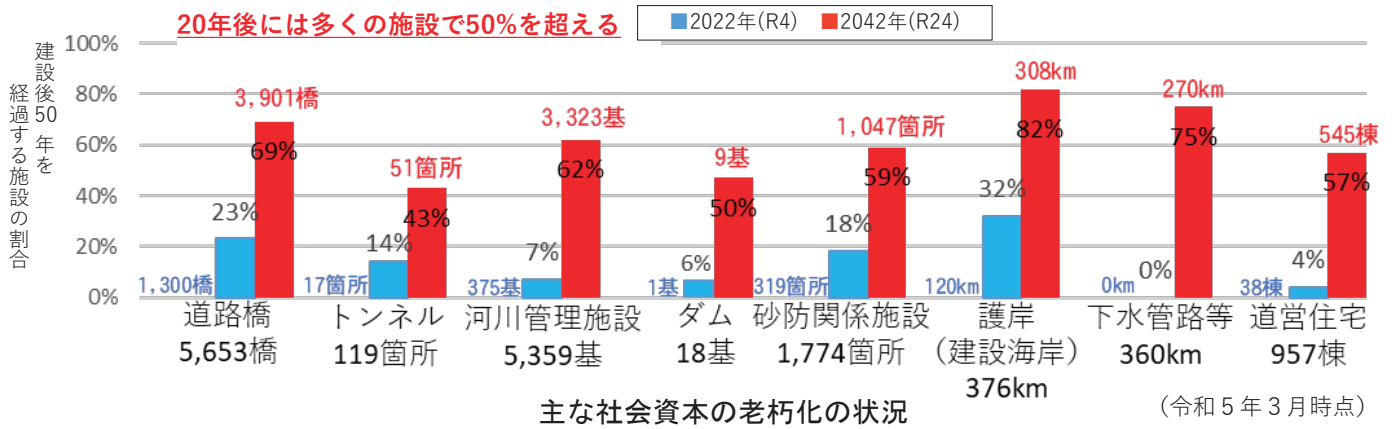


## 4. 社会資本の老朽化

高度経済成長期に整備した社会資本の老朽化が進んでおり、20年後には多くの施設が建設後50年を経過します。これらの施設の機能を維持していくため、施設の点検やパトロール、補修や更新の費用の増大や技術者の不足が懸念されます。



橋梁主桁の劣化



道路の舗装の劣化



樋門ゲートの腐食



公営住宅の老朽化



下水道ポンプの老朽化



河川パトロール（目視）の実施状況



トンネルの定期点検の実施状況



橋梁の定期点検の実施状況



橋梁の補修状況